

2019年度 通信制高等学校第三者評価

評 価 報 告 書

学校法人 大彦学園

[ 開志学園高等学校 ]

[ 通信制課程 ]

2019年12月25日

通信制高等学校評価研究会

提出された各種資料及び2019年10月16、18日に実施した現地調査の結果、貴校通信制課程の評価は次の通りとなりました。

## 学校概要

開志学園高等学校（以下、当該高等学校という）は、2001年8月に設置認可され、2002年4月に新潟県内16番目の私立高等学校として新潟市に開校した。設置者はNSGホールディングスを持ち株会社とする学校法人大彦学園で、連携施設は、福島県郡山市に所在する国際アート&デザイン大学校高等課程の1施設である。

通信制独立校で設置学科は単位制・普通科。選択科目群を選択フィールドと称して「マンガクリエイト」「デザイン」「男子硬式野球」「進学実践（英語）」などの多様な選択フィールドを設置している。

在籍生徒数は2019年8月1日現在714人で、教職員数は77人である。

建学の精神は、「21世紀に必要な新しい高校の創造」で多才な生徒の個性・能力を最大限に伸ばしていくことを第一義としている。

教育理念は、「個性の力は無限大」とし、教育目標、指導の重点は、①自己の個性を磨き、真理のもとで自己実現できる人間の育成 ②変化に対し前向きに対応できる人間の育成 ③相手の個性、人格を尊重し、協力し合える人間の育成 ④明るく自由な学園生活および社会の形成者たる人間の育成を挙げている。

学校の特色は、①選べる学習形態（週4日コース、週2日コース、週1日コース、専門学校連携コース）②選択フィールド授業で多様な分野の専門的な内容が学べる ③NSGグループの大学、専門学校、各種スポーツ団体などが選択フィールド授業を中心にバックアップしている を挙げられる。

登校型学習スタイルは、午前中は全員共通の普通科目を中心に、午後は興味・関心・希望進路に応じた選択フィールドの科目を学習している。

選択フィールドは、以下の4分野が設置され半年ごとに変更することも可能である。

- ・文化芸術分野（マンガクリエイト、デザイン、ファッション、メイク・ネイル）
- ・音楽エンタテインメント分野（ヴォーカル、ギター、ベース、ドラムス、ダンス）
- ・スポーツ分野（男子硬式野球、バスケットボール、柔道、空手・テコンドー）
- ・実務・進学分野（IT、進学実践、キャリアデザイン）

## 総合評価

適

学校運営に関しては、教職員の配置は在籍生徒数に対して十分であり、教員免許の管理も適切に行われている。特に養護教諭の配置は評価できる。学校評価、情報公開は更なる充実が望まれる。生徒募集・施設設備・表簿管理も適切におこなわれている。安全管理については、担当する委員会を設けて避難訓練等実践的に行われている。就学支援金の保護者等への説明も丁寧に行われている。

教育課程に関しては、関係法令に即して編成されており、学校設定教科・科目により生徒の興味・関心・進路希望を考慮した多様な学習ができるよう工夫されている。添削指導、面接指導、試験も適切に行われており、特に在宅性の面接指導時間は多様なメディアによる減免を必要としない時間数で実施されており高く評価できる。総合的な探求の時間、特別活動についても適切に指導されている。

生徒支援に関しては、放課後の特別補習授業や習熟度別授業を取り入れ、学習活動が困難な生徒への対応として不登校支援推進係を設置していることは高く評価できる。

落ち着いた学習環境づくりでは、いじめ防止の基本方針を策定して、いじめ対策係や特別支援教育コーディネーターを中心に職員全体で取り組んでいる。

また、進路指導部に就職担当と進学担当を配置してそれぞれの進路希望に応じた進路支援を行っている。

今後、生徒の個性をさらに伸長する教育課程を工夫し、教職員の指導力を向上させるなど教育環境改善・充実を図ることにより、教育理念である「個性の力は無限大」の具現化が期待できる。